

平成27年10月13日

西日本弁理士クラブ若手会会員各位

西日本弁理士クラブ若手会
リーダー 中村 忠則
担当運営委員 熊谷 仁孝

西日本弁理士クラブ若手会主催

研修 「中間対応について考える」

拝啓 初秋の候、皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は若手会のためにご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、西日本弁理士クラブ若手会では、下記のとおり「中間対応について考える」をテーマとして、研修を開催します。中間対応は特許手続の中でも深く重要なテーマの一つであり、これについて改めて考える良い機会になると存じますので、ぜひ積極的にご申込みいただけますようお願いいたします。

当研修は、西日本弁理士クラブの会員のみならず、西日本弁理士クラブに興味を持っている若手弁理士の方、更には弁理士試験合格者で未登録の方にも参加して頂きたいと考えております。お近くに興味をお持ちの方がおられましたら、お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。研修の後には懇親会も予定しておりますので、併せてご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

日時 : 平成27年11月9日(月)

18:30~20:30(18:00受付開始)

場所 : 日本弁理士会近畿支部(明治安田生命大阪梅田ビル25階)

(<http://www.kjpaa.jp/access>)

定員 : 50名 ※先着順で定員になり次第締め切らせて頂きます。

受講料 : 西弁会員:無料/非会員:1000円(当日入会の場合は無料)

懇親会会費:3000円

(懇親会は研修終了後2時間程度、場所は研修会場近辺を予定)

受講希望の方は、次頁の申込欄に必要事項を記入し、10月30日(金)までにFAX(06-6944-0653)又はE-mail(tanimura@patent-yano.gr.jp: 谷村昌宏)でご連絡下さいますようお願い申し上げます。

「中間対応について考える」研修内容

講師紹介 弁理士 鈴木 一晃 (弁理士登録 2005 年)

今回の研修の講師の鈴木 一晃 (すずき かずあき) 先生は、1998 年に大学院を修了後、5 年間のメーカー勤務、12 年間の特許事務所での特許業務を経て、2013 年にはパートナーとして、特許業務法人ブライタスを設立されました。知財支援セミナーでのご講演 (2011 年 2 月)、日本弁理士会では特許委員会 (2013 年～)、研修所運営委員 (2014 年～)、常議員 (2015 年～)、近畿支部では特許相談員 (2005 年～)、国際情報委員会 (2014 年～) などにおいて精力的にご活躍されています。

講義内容 「拒絶理由通知が来たけど、どうやって対応したらいいんだろう?」、「いつも何となくやってるけど、本当にいいのかな?」そんな悩みを抱えていませんか? 実は、中間処理をやってる人はみんな同じような悩みを抱えています。実際の事例 (主に機械、電気等) を用いて、参加者全員で中間対応について考えることにより、今後の実務に役立てていただければと思います。

※取得単位：2 単位 (予定) この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として 2 単位が認められる予定です。

【注意事項】

15 分以上の遅刻をした場合には、受講したものと認められません。公共交通機関等の遅延、自己の行為に起因しない理由であっても、受講したものと認められませんので、時間に余裕をもって会場にお越しください。また、中座、早退の場合については、時間にかかわらず、受講したものと認められません。

-----<キリトリ不要>-----

[申込欄] 矢野内外国特許事務所 谷村昌宏 宛
(FAX : 06-6944-0653)

『中間対応について考える』を受講します。

ご氏名 : (登録番号:)
ご勤務先 :
ご連絡先 : (携帯・自宅・勤務先)
E-mail :
会 員 : クラブ会員 [] / 非会員弁理士 → 当日入会 [する・しない]
懇親会 : 参加する [] / 参加しない []

質問事項 :
(特許実務上の悩み、
質問などお気軽に
ご記入下さい)

.....
.....
.....
.....

(ご記入いただいた個人情報は当研修の参加者管理目的にのみ使用し、他の目的には使用しません。)